

衛星データ利用促進 ～衛星画像解析人材の育成の取組～

- **衛星データ分析トレーニングイベント「Tellus Satellite Bootcamp」**を全国5か所で実施。高度なデータ解析（教師データ作成、深層学習）に必要なスキルセットを提供。
- **衛星データ分析コンテスト「Tellus Satellite Challenge」**を今年度2回実施（①SAR画像を用いた土砂崩れ検知、②光学画像を用いた船舶検出）。投稿者233名、延べ投稿3,975件。

<Tellus Satellite Bootcamp>

- 期間：平成31年1月～2月
- 全国5か所：北海道、大阪、山口、福岡、東京
二日間+eラーニングのハンズオントレーニング
受講者数 165名



<第1回 Tellus Satellite Challenge>

- 期間：平成30年10月16日（火）～12月7日（金）
- テーマ：ALOS2（SAR）を用いた**土砂崩れ検知**
- タスク：熊本地域の衛星データから土砂崩れ領域が含まれるか否かを判定。

<第2回Tellus Satellite Challenge >

- 期間：平成31年1月18日（金）～2月14日（木）
- テーマ：ASNARO1（光学）を用いた**船舶検出**
- タスク：衛星データから船舶が静止しているかどうかの動きの判定や舳を識別。



今後の予定

- 2019年度は3か年事業の2年目。プロトタイプへのユーザーからのフィードバックも踏まえ、Tellusのデータ、機能、利用促進を拡充。「**衛星データが当たり前のように使われ、社会課題解決に貢献する社会**」の実現を目指す。

Phase1 (2018年度) :

◆ 衛星データの理解向上・裾野拡大

- ・ 衛星：日本域中心

搭載データ

データ充実

Phase2 (2019年度～) :

◆ ビジネスへの実利用シーン拡大

- ・ 衛星：海外域、高分解能、高頻度
プラットフォーム間連携（欧州）
- ・ 地上：データ取得時期・地域の拡大
プラットフォーム間連携
(RESAS、農業等)

機能

- ・ 基本機能（閲覧、合成等）
- ・ 解析環境

高度な
解析環境

- ・ 干渉SAR解析ツール
- ・ API拡充（他のデータ呼び込み/吐出し）
- ・ 深層学習に最適な独自解析環境
 - 高度なコンピューティングリソース（GPU）
 - 教師データ整備
- ・ 有料コンテンツの決済機能

利用促進

- ・ データコンテスト
- ・ トレーニング
- ・ メディア発信

分野拡大・
双方向の意
見収集

- ・ オンライントレーニングの拡充
- ・ 他イベントとのコラボ
- ・ ユーザーとのコミュニティ形成
- ・ データホルダーと連携した実証事業